

羽生市議会議員【無所属】

中島なおき

～羽生を変える力になる！～



子供にツケをまわさない!

平成29年 冬 NO.58



全国初。離婚後の子ども養育支援について兵庫県明石市へ視察。泉市長にも同席をしていただきました！あつかましく2ショット撮影！政策を羽生市に導入すべく積極的に質問。



「真田父子犬伏の別れ」の舞台。佐野市の新町薬師堂を訪れました。

毎年恒例市内2か所で「議会報告会」。これまでと同様に参加動員は行っていないが、多くの方に参加いただきました。



小学生の頃、絵画の賞を総なめだった私。(ホントの話です。)女性センターまつりで指導を受けながらパステル画に挑戦!



埼玉県議会議員長に接して、行田市市長、埼玉議会議員長、県議と共に主要地方道佐野行田線整備促進の要望活動。



羽生市に岩手県花巻市議会7名が来訪。議長代理で歓迎のご挨拶を申し上げます。



根本山を沢に沿って登る

赤城山4つ目の山 最高峰黒檜山にて

桐生の低山3つを縦走

10月に赤城山の5山を縦走。11月には桐生根本山の他、2山を縦走。両日とも晴天に恵まれました。

史上3度目 43年ぶりの珍事に騒然

9月定例会最終日。副議長、突然の辞職で市議会が大混乱。その行方は...

これまで羽生市議会では、正副議長は同時に辞職していました。しかし、9月定例会では副議長だけが突然に辞職。急きょ議員間で投票による副議長選挙が行われました。

投票箱を開けるとなんとびっくり！7対7の同数。史上3度目。43年ぶりにくじ引きで副議長が選出されるという大変珍しい事態に。

結果、私中島直樹が羽生市議会副議長に就任しました。(右写真は9/29埼玉新聞)

当選



「ゼロからの挑戦日記。」 ほとんど毎日更新中!

中島なおき

検索





11月29日から12月15日まで18日間の日程で平成28年12月定例羽生市議会が開かれました。平成28年度一般会計補正予算歳入、歳出2億8133万3千円をはじめとし、平成28年度各種特別会計補正予算、清和園、もくせいの里、羽生市斎場、産業文化ホールの指定管理者の指定について、財産の取得(PC180台)等の23議案。さらに議員提出議案として「地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書」が上程されました。慎重な審査の結果、全ての議案が原案通り賛成全員で可決、承認されました。



2つの議案に反対しました!

- 議案第72号 羽生市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部を改正する条例
- 議第1号 地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書

議案第72号は市長、市議会議員選挙における選挙公営の上限額を法令改正に伴い条例でも、消費増税分引き上げました。選挙公営はその上限額が異常なほど高いものがあることから、過去全国の「選挙で不正請求が相次ぎました。そんな理由から、H21年9月定例会の一般質問で法令に倣うのではなく、羽生市独自の上限額を設けるべき!と訴えています。そういった経緯がある中で、安易な引き上げに反対しました。(反対3:賛成10)

議第1号は、議員提出議案です。人材の確保や多くの人の政治参加を目的としていますが、H23年6月に廃止された市議会議員年金制度の清算が済んでいない中で、地方議会議員が新たに別の社会保障を得るため、税金を投入することは人々の理解は得られないという判断です。(反対3:賛成10)

議第1号については、反対討論を行いました。その内容は市議会HPの録画中継をご確認ください。



中島直樹 33回目の一般質問・市政を問う!



Q. 離婚後の子供の養育支援について 親が離婚した未成年の子は全国で22万人を越えるとされている。子供の健やかな成長や利益の観点から、離婚後も離れて暮らす親と子供が面会交流を行うことや、相当額の養育費が支払われることを離婚前に取り決めておくことは極めて重要である。羽生市における面会交流や養育費の取り決めに関する支援状況はどのようになっているのか?羽生市も先進地である兵庫県明石市にならい、離婚成立前に面会交流、養育費の支払いに関する情報提供と支援を充実させるべきと考えるが、市の見解を伺う。

A. (市民福祉部長)離婚届を配布する際に、未成年の子がいる方には法務省発行のリーフレットを渡している。その他、必要に応じて市の法律相談の案内をしている。市としても、離婚に伴う子への影響について理解を深めてもらうため、明石市が作成したリーフレット等を参考にして羽生市独自のリーフレットを作成し案内をしたいと考えている。その他、小さな自治体の強みとして各関係機関との連携体制も強化していく。



Q. 防犯情報の提供のあり方について スマートフォンアプリの Yahoo!「防災速報」は地域を設定すると各種の防災、防犯情報を得ることが出来る。羽生市でも防災、防犯情報の提供手段としてメール配信サービスがあるが、Yahoo!防災情報の内容と差異がある。羽生市は羽生警察署と防犯情報の共有はしっかりとできているのか?

教育委員会でも防犯情報が小中学校の連絡メールで配信されている。しかしながら、一斉配信ではないことから、防犯に関する連絡メールが配信される学校と配信されない学校がある。どのような配信基準になっているのか?

A. (総務部長・学校教育部長)羽生警察署との防犯情報の共有化は積極的に行っている。しかし、捜査情報の漏えいや個人情報保護の観点から市内で発生したすべての情報の提供は受けていない。また、市民に周知すべきか否かを警察が勘案したうえで、市が情報提供を受けているという事情もあり、Yahoo「防災速報」の内容と差異がでている。教育委員会からは全小中学校に FAX、電話、勤務時間外にはメールにより情報提供を行っており、全小中学校から保護者にメール配信するように指示している。しかし、11/20の本川俣地区の不審者情報については配信しなかった学校がある。このことは遺憾であり、改善しなければならぬと考える。今後は配信漏れがないように各学校の配信状況の確認ができる仕組みを整えていく。



訂正・NO.58レポートの一部で議案に対する賛否の数は(反対3:賛成11)ではなく、(反対3:賛成10)の誤りです。

中島なおき 略歴 S47年11月生まれ(44歳) 埼玉栄高校 日本福祉教育専門学校 日本大学法学部卒 児童福祉施設 鴻巣市社会福祉協議会勤務を経て、H19年 羽生市議会議員一般選挙に単身立候補し初当選 H26年5月 話題づくりを最優先とした市政運営に異を唱え羽生市長選挙に立候補するも次点落選 選挙後、家族の生活を守るため民間企業に就職 H27年 再び羽生市議会議員一般選挙に立候補 市議選史上最高得票数を賜り3度目の当選 現在に至る
●NPO法人地方議会制度研究センター副代表理事 第2期若手政治家養成塾副代表 青年地方議員の会会員
事務所 羽生市南羽生4-17-2 TEL 070-6488-4588 Mail japanist0422@live.jp

